

MPアグロ(株) 帯広支店 (帯広市)

デマンド監視装置の二段活用“見える化”と “警報によるエアコン自動制御”で節電に成功

取組の概要

■デマンド監視装置を活用した“手動”制御 【デマコン一段活用】

- 平成23年7月より、「デマンド監視装置」を設置し、電力の使用状況の“見える化”を行った結果、平成23年の冬は、出社時（8時頃）に事務所と会議室の暖房を同時に入れるとピークが発生することが判明。
- このため、デマンド警報発生時に、手動による暖房温度の設定の引き下げ及びエアコンの停止に取り組んだところ、最大電力は83kW（H23.1）から77kW（H24.1）と7.2%削減。



▲帯広支店の外観



▲デマンド監視装置

■デマンド監視装置を活用した“自動”制御 【デマコン二段活用】

- 手動による取り組みでは限界があるため、平成24年6月より、デマンド警報によるエアコンの自動運転制御などの追加対策を行い、更なる節電にチャレンジ。

＜追加対策＞

- ☑ デマンド警報によるエアコンの自動制御化
 - ☑ 電動フォークリフト（3台）の充電開始時間が重ならないようにタイマーで制御
 - ☑ 事務所内の照明をLEDに変更
 - ☑ 事務所の暖房はタイマー機能で早めの運転
 - ☑ 会議室の暖房がピーク電力の一因であることから利用の際は事務所より早めの運転
- ・その結果、最大電力は58kW（H25.1）まで抑制することができ、H23.1に比べ30.1%の節電を達成。



▲エアコンの自動制御盤

▲ヒートポンプエアコン 14台
(合計消費電力76kWを自動制御)

▲照明をLEDに変更した事務所



▲フォークリフト充電装置



節電・省エネ効果

【事業費総額 約 140万円】

	エネルギー使用量 (原油換算k)	電力使用量 (千kWh)	使用最大電力 (kW)
取組前	48.95	190.3	83
取組後	42.11	163.7	77
削減率	14.0%	14.0%	7.2%

※電力使用量：取組前はH22.8～H23.7、取組後はH23.8～H24.7の実績
最大電力：取組前はH23.1、取組後はH24.1の実績
エネルギー使用量は、電力使用量を原油換算した数値

取組をサポートした事業者

【デマンド監視サービス】

北海道
でんき保安協会
一般財団法人 北海道電気保安協会

□本部所在地：札幌市西区発寒6条12丁目6-11

□主なサービス：保安・調査・広報

□問い合わせ先：電気・省エネ相談窓口

電話：011-555-5018

〔窓口対応時間：平日/9時～17時まで（土日・祝日を除く）〕

企業概要

MPアグロ株式会社

MPアグロ(株)

- 所在地：北広島市大曲工業団地6丁目2番地13
(本社、帯広支店、その他50事業所)
- 代表者：代表取締役社長 松谷 隆司
- 業種：卸売業、小売業（動物用医薬品、動物用ワクチン・診断液、飼料添加物、混合飼料、防疫用薬品、局方薬品、試薬、食品・食品添加物・食品加工原材料、工業用薬品、衛生関連商材、動物用医療機械器具、その他）
- 電話番号：011-376-3860
- URL：<http://www.mpagro.co.jp/index.html>